

《 開 催 要 項 》

開催趣旨

今日、体力・健康づくりの関心の高まりなどを背景に、スポーツ活動を実践する人が増加しています。一方、プールの吸水口に吸い込まれるという痛ましい死亡事故やプール天井ボードの落下事故、遊具による事故など発生しており、公認スポーツプログラマーとしては、スポーツ指導はもちろんのこと、スポーツ施設の安全確保や利用者が安全で安心してスポーツを楽しむことができる環境づくりも大切な役割の一つです。

そのような状況を踏まえ、今年度の研究大会は「スポーツ施設の安全・安心を考える」をテーマに、公認スポーツプログラマーの一層の資質向上を図ることを目的としています。

テーマ スポーツ施設の安全・安心を考える

研究大会内容

- 1 基 調 講 演 「スポーツ施設の安全管理と法的責任について」
- 2 シンポジウム 「スポーツ施設の安全・安心を考える」
- 3 講 習 会 「スポーツ施設における救急対応について」

期 日 平成20年11月21日(金)

会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター

参加者 公認スポーツプログラマー・上級体育施設管理士

主 催 財団法人 日本体育施設協会・財団法人 日本体育協会

後 援 独立行政法人 日本スポーツ振興センター

※この研究大会は、公認スポーツプログラマーの資格更新研修会を兼ねています。

《プログラム》

時間	事項	内容
9:30～10:00	受付(センター棟417室前)	
10:00～10:20	開講式(417室)	主催者挨拶 財団法人 日本体育施設協会 常務理事・事務局長 柘 厳 財団法人 日本体育協会 スポーツ指導者育成部長 小林 寛
10:30～12:00	基調講演(417室)	テーマ スポーツ施設の安全管理と法的責任について 講師 菅原哲朗氏 キーストーン法律事務所代表弁護士 日本スポーツ法学会前会長
12:00～13:00	昼食	
13:00～14:30	シンポジウム(417室)	テーマ スポーツ施設の安全・安心を考える コーディネーター 白木俊郎氏 (財)日本体育施設協会水泳プール部会幹事長 (財)日本体育施設協会スポーツ施設研究所専門委員 シンポジスト 雨谷豊秋氏 (財)日本体育施設協会スポーツ施設研究所専門委員 池田勝利氏 (財)日本体育施設協会水泳プール部会顧問 (財)日本体育施設協会スポーツ施設研究所専門委員 三宅 豊氏 (財)日本体育施設協会スポーツ施設研究所専門委員
14:40～15:10	講習会(講義・417室)	(1) 講義 スポーツ施設における救急対応について 講師 太田祥一氏 東京医科大学救急医学教授 東京医科大学八王子医療センター 救命救急センター長 (財)日本体育協会公認スポーツドクター
15:20～16:20	講習会(実習・大体育室)	(2) 実習 CPR(心肺蘇生)とAED(自動体外式除細動器) 使用方法の体験 協力 東京海上日動メディカルサービス株式会社
16:20	閉講式(大体育室)	